

第8回社会技術研究シンポジウムプログラム

「福島第一原子力発電所事故と社会技術」

日時：平成24年1月28日（土）10：00～18：00

場所：東京大学工学部2号館1F 213号室（定員340名）

09:30 開場

10:00~10:10 挨拶 堀井 秀之（東京大学，社会技術研究会代表世話人）

基調講演セッション1：司会 堀井 秀之（東京大学）

10:10~11:00 基調講演1「釜石市における津波防災に関する社会技術の実践」
片田 敏孝（群馬大学）

研究発表セッション：司会 池田 謙一（東京大学）

11:00~11:20 群馬県「まちうち再生総合支援事業」の評価と課題
森田 哲夫（群馬工業高等専門学校）

11:20~11:40 韓国における放射性廃棄物処分場立地過程の政治過程分析
山口 陽央（東京大学）

11:40~12:00 延焼リスク低減のための地域防災力の内発的向上方策に関する考察
キーラティ・スリプラマイ（群馬大学）（英語発表）

12:00~12:20 TA（テクノロジーアセスメント）の制度設計における選択肢と実施上の課題・欧米における経験からの抽出
吉澤 剛（東京大学）

12:20~13:40 昼食・ポスターセッション
（13:00～13:40 は特にポスターセッションとする）

基調講演セッション2：司会 城山 英明（東京大学）

13:40~14:30 基調講演2「東京電力福島原子力発電所における
事故調査・検証委員会（政府事故調）中間報告について」
※中間報告は平成23年12月26日公表予定
堀井 秀之（東京大学）

14:30~15:20 基調講演3「東京電力福島第一原子力発電所事故を踏まえた
原子力教育研究の再考」
田中 知（東京大学）

15:20~16:00 コーヒーブレイク・ポスターセッション

16:00~18:00 パネルディスカッション

「福島第一原子力発電所事故から学ぶべき教訓」

司会：堀井 秀之（東京大学教授）

パネリスト：

尾本 彰（東京大学特任教授）

佐々木 宜彦（発電設備技術検査協会理事長）

城山 英明（東京大学教授）

柘植 綾夫（芝浦工業大学学長，日本工学会会長）

<会場のご案内>

東京大学工学部 2号館 1F 213号室（定員 340名）

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1

<申込方法>

参加費：無料

申込締切：定員になり次第、締切らせて頂きます。

申込方法：E-Mail でのお申込となります。

下記の①～⑤をご記入の上、事務局 (staff@shakai-gijutsu.org) までご連絡下さい。

【ご記入いただく内容】

①ご氏名（ふりがな）（必須）

②ご所属機関名

③部署名

④連絡先ご住所（必須）

⑤E-Mail アドレス（携帯メールアドレス不可）（必須）

<お問合せ先>

社会技術研究会事務局

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 工学部 11号館 3階

東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 堀井教授室内

TEL：03-5841-6091 FAX：03-5841-7496